

当たり前前にできる幸せ



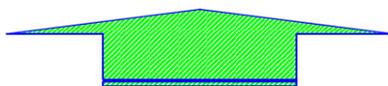
屋外大型時計を寄贈して頂きました

学校が再開してから1ヶ月が過ぎました。部活動も朝練や土日の練習も再開されました。ただ、授業でも部活動でも、新型コロナウイルス以前のようにはできませんが、熱中症にも気を遣いながら、学校生活を楽しんでいる様子がかがえます。

さて、本校の正門の正面には時計がなく、生徒は登下校の際、時間を確認することができませんでした。これは開校当初、正門には階段があり、登下校では西門を使っていたので、西門にPTAから寄贈された屋外時計があり、正門にはなかったのです。

しかし、現在は正門の階段をなくしスロープにしているので、登下校では、正門を使用しています。そこで、時間を守る意識をさらに高めるためにと、今年度の6月にPTAから、正門の正面の校舎に直径70cmの屋外大型時計を寄贈して頂きました。校舎の外からでも、登校中の生徒が時間を確認でき、しっかり活用されています。PTAの皆様、本当にありがとうございます。

今年度は、登校時間の最後の2分間に登校する生徒はいなくなりました。登校も2分前行動ができています。学校生活でも、各階の両端にある時計を見て、多くの生徒が2分前行動ができるようになってきています。「時間を守ること」という当たり前のことが、当たり前前にできる幸せを感じています。「時間を守ること」は、社会生活の中では、最も基本のマナーです。これからも、福南中のみんなで、時間を守ることを大切にしていきたいと思っています。



【生徒会副会長 上田真緒さんのお礼の言葉】

先日は、正面玄関の上に大型時計を設置して頂き、ありがとうございました。正門からすぐに時計が見えるので、時間を確認するのがとても便利になりました。また、多くの生徒が以前よりも時間を意識して登校するようになったと思います。

また、設置された時計は、古紙回収の収益によるものと伺いました。PTAの皆様におかれまして、たびたび古紙回収に当たってくださり感謝いたします。古紙回収活動は、廃棄物として処理される紙の量が削減され、一人一人が、環境問題について考えるきっかけになると思います。環境問題について考えることは、未来を作っていく私たちにとって、大事なことだと思います。持続可能な社会の実現のためにも、今後ともよろしく願いいたします。

【保健体育委員長 山下優愛さんの大型時計を設置して頂いた感想】

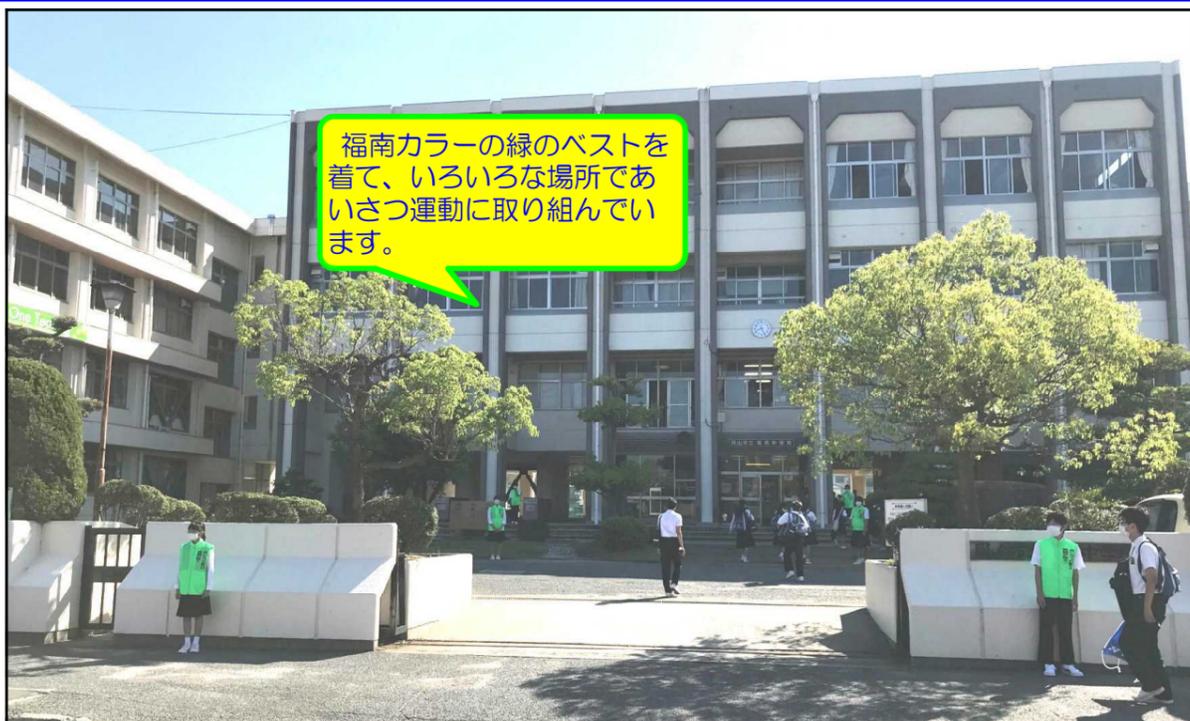
あいさつ運動の時や朝練などの登校時下校時に西門にある時計は見にくかったのが、校舎の正面の時計は、とても見やすく、時間への意識が高まりました。登校時から時間を意識することで、学校生活の中でも、時間の管理ができるようになったと感じています。

また、校舎正面に時計が設置され、福南中の雰囲気よくなり、学校らしくなったと感じています。

あいさつを頑張っています

今年度から、生徒会学級委員によるあいさつ運動をバージョンアップしました。昨年度までは、校門のところで8人があいさつ運動を行っていましたが、今年度から校門や下足箱までの所、下足箱の前、下足箱から教室に向かう廊下などに散らばって、声かけを行っています。分担は、月・火・木・金曜日がそれぞれA・B・C・D組で、水曜日は全クラスの学級委員と生徒会役員で取り組んでいます。あいさつは、コミュニケーションの第一歩なので、福南中では、時間を守ることと同様に、基本のマナーを大切にしたいと思っています。

さて、先日学校警察連絡室の方が、朝のあいさつ運動に参加して下さったときに、とても嬉しい感想を伝えてくださいました。「福南中の生徒は、目を合わせてあいさつしてくれるので、とても気持ちよくあいさつができる」と伝えてくれました。目を合わせてのあいさつは、心が伝わり、相手を幸せにしてくれるのですね。福南中の皆さん、ありがとう。



【生徒会副会長 阿部裕徳さんのあいさつ運動についてのお知らせ】

学級委員と生徒会役員で「あいさつ運動の意義」について話し合いました。その話し合いの中で、全員が共通して感じていたことは自粛生活によって人と人の関わりが減ってしまった時期だからこそ、あいさつによって笑顔を増やしたい、楽しい学校生活をおくりたい、という想いでした。そして新型コロナウイルスの影響で、以前のように積極的に人と関わろうという意識が下がっているからこそ、あいさつ運動の必要性を感じ、あいさつ運動を継続していくことを決定しました。

従来のあいさつ運動の形を変えて、学級委員と生徒会役員で協力して行うことにしました。水曜日は、学級委員全員と生徒会役員全員で、正門や校内のいたる所に立ち、あいさつ運動をします。皆さん、ぜひ自分から進んであいさつを行い、あいさつの輪を広げてください。

あいさつの数だけ笑顔が咲く

整理整頓されたものは気持ちいい



見事な並べ方。ぞうきんを並べる間隔までそろっています。きっと心も整っているのですね!



すべてのクラスでぞうきんは、ぞうきんがけに丁寧に並べられていることに、とても感心しています。掃除を最後まで、丁寧に取り組んでくれている生徒の皆さんを誇りに思っています。左の写真は、2年生のあるクラスのぞうきんがけです。ここまで丁寧に並べられていると、嬉しくなってきませんか。毎朝、廊下の掃除の時にぞうきんがけを気にしています。ぞうきんが少しばらばらになっていると、昨日はなにかあったのかなと心配したりしますが、丁寧にかけられていると、きっと落ち着いた学校生活を送ることができたのだらうなあなどと思っています。

廊下の流しも、トイレの流しもゴミ箱も、いつもきれいに掃除され、整頓されています。こんな素敵なことが当たり前前にできる福南中の生徒の力は、本当に素晴らしい。何気ない日常に、君たちのよりよく生きる力を感じています。校長先生は、毎朝、校門でも朝の会の時の掃除でも、君たちから元気もらっています。ありがとう!